

請願

第3回定例会中、2件の請願が提出され審議しました。審議の結果は次のとおりです。
また、採択された請願第1号に係る意見書が9名の議員から提出され、可決されました。

請願第1号

全国知事会や全国市議会議長会が求める日米地位協定の見直しを国に求める請願書 一採 択一

提出者 川越市鯨井1781-36
辺野古新基地問題を考える川越の会
代表 斎藤 美紀子 ほか4691名

請願第2号

「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」の提出を求める請願書 一不採 択一

提出者 川越市富士見町9-9 細田荘5号
新日本婦人の会 川越支部
支部長 松井 美保子

全国知事会や全国市議会議長会が求める日米地位協定の見直しを求める意見書

下記の意見書を、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、法務大臣、外務大臣、防衛大臣宛てに送付しました。

全国知事会は、平成30年7月27日、日米地位協定の抜本的改定を含む「米軍基地負担に関する提言」を全会一致で採択した。また、全国市議会議長会でもたびたび日米地位協定の見直しを要請する決議をあげてきている。

提言では、「米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われる時期について速やかな事前情報提供を行うこと」、「日米地位協定を見直し、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立ち入りの保障などを明記すること」、「米軍人等による事件・事故に対し、具体的

かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取組を進めること、また、航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行うこと」などを求めている。

国においては、全国知事会の総意による「米軍基地負担に関する提言」を重く受け止め、国民の生命、財産、人権を守る立場から日米地位協定の見直しに取り組まれることを強く要請するものである。

右、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和3年6月25日

川越市議会

議会情報

政務活動費 経理責任者会議

4月26日、自由民主党川越市議団の経理責任者が栗原瑞治議員から須賀昭夫議員に変更しました。同日、新たに倉嶋真史議員が政晴会の経理責任者となりました。

長に選出されました。6月30日現在の委員は次のとおりです。
委員長 近藤 芳宏
副委員長 明ヶ戸 亮太
委員 樋口 直喜
海沼 秀幸
吉敷 賢一郎
今野 英子
柿田 有一
中村 文明
中原 秀文
片野 広隆

議会運営委員会

6月1日、川越政策フォーラムの経理責任者が山木綾子議員から片野広隆議員に変更しました。

議長・副議長

委員の辞任に伴い、5月11日に1名、6月1日に4名、新たに委員を選任しました。

6月1日に片野広隆議長、近藤芳宏副議長より辞職願が提出され、これを許可しました。
議長、副議長が欠員となったため、選挙を行った結果、議長に桐野忠議員が、副議長に川口啓介議員が当選し、就任しました。

6月1日、委員長長の互選を行った結果、近藤芳宏委員が委員長に選出されました。また、副委員長長の辞任に伴い、副委員長長の互選を行った結果、明ヶ戸亮太委員が副委員長

*議長、副議長の紹介は、16ページをご覧ください。

MONO年東京パブリック・ベネフィット戦略特別委員会

6月1日、桐野忠委員から辞任願が提出され、これを許可しました。委員に欠員が生じたため、新たに田畑たつき議員を委員に選任しました。

消防組合議会議員

6月1日、選挙を行った結果、次の議員が当選しました。

- 樋口 直喜
- 吉敷 賢一郎
- 柿田 有一
- 中原 秀文
- 中野 郁恵
- 吉野 薫
- 小野 隆
- 片野 広
- 大泉 一夫
- 小ノ澤 哲也
- 小野澤 康弘

